取扱説明書

DAYTONA corp.
S65704①/⑦

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

電気式タコメーター	適応車種	商品NO.
	汎用	65704/65705（9000ｒｐｍ） 65706/65707（15000ｒｐｍ）

■ご使用前に必ずご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 感電注意	表記の注意を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
 分解禁止	表記の禁止行為を告げるものです。		

⚠警告

 実施	• 走行前にハーネスの取り回しメーターの固定に異常が無いことを必ず確認してください。確認を怠ると重大な事故につながる場合があります。 • 取り付け後１００ｋｍ走行しましたら各部を点検し必要に応じて増し締めを行ってください。その後は５００ｋｍ毎に同様の点検を行ってください。 • 走行中に異常が発生した場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ異常個所を点検してください。

⚠注意

 禁止	• この商品には交流の電源を接続しないでください。故障の原因となります。

2013/09/13

その他	・このメーターは完全防水ではありません。メーターケース内の温度差や雨天などの湿度の高い日は、ガラス面が曇る場合があります。曇りに関するクレームは受けかねますので予めご了承ください。 ・この商品は他の当社ミニメーターシリーズとは照明色に多少の違いがあります。照明色の違いによるクレームは受けかねますので予めご了承ください。（使用しているＬＥＤや内部構造が異なるため） ・この商品は起動前に針の位置がゼロになっていない場合がありますが、正常です。電源が入りますと初期動作にていったん針が振れた後、ゼロ位置を指す設計となっております。 ・この商品は予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。
分解禁止	・このメーターは非分解式です。危険ですので分解、改造はしないでください。また照明のＬＥＤは交換できません。
感電注意	・取り付け作業前に、必ずバッテリーのマイナス端子を外してから作業を行ってください。ハーネスの結線中にショートすることがあり、感電の危険や車両火災の原因になります。

不適合条件　＜※以下の条件にあてはまる場合は正常に作動しません。＞

- バッテリーが弱っている場合。（セルモーターが回る場合でも、電圧が不安定な場合は正常に作動しません。）
- バッテリーレス車でアイドリング時に瞬時でも１０Ｖを下回る場合。（純正バッテリーレス車の場合は一部作動する車両もあります。）
- ポイント点火車。
- 交流１２Ｖ電源のみの車両。（ＡＰＥ、モンキーＲなど。）
- ６Ｖ車。
- 乾電池からの電源。（電圧の低下が早いため安定作動しません。）
- ＣＤＩとイグニッションコイルが一体型の車両。（アドレスＶ１００、セピアなど。特にＳＵＺＵＫＩスクーターに多い。）
- オートバイ以外の車両。（オートバイ用に設計しております。バギー、スノーモービル、４輪などは不可。）
- 点火電圧を強化するようなプラグキャップ及びコード、アーシングなどの電装部品装着車。（ノイズによりタコメーターが正常に作動しません。）
- 発電～充電部分の電装を改造している車両。（エンジンとメインハーネスが車両本来の組み合わせではない場合、レーシングアウターローターなどの発電部分の改造をしていたり、スカチューンなどによりバッテリーを小型化している場合などは、所定の安定した電圧がメーターに供給できず、針の暴れや回路の故障を引き起こします。）
- エンジンやマフラーなどを改造し極端に振動が大きくなっている車両。（針が振れてしまう場合があります。）

※上記条件は確認が出来ている範囲です。

不適合車種

＜ＨＯＮＤＡ＞　RVF750R（RC45）,VFR750R（RC35）,VFR750F/セイバー,マグナ 750/RS,
RVF400R（NC35）,VFR400R（NC30）,VFR400Z,VF400F/インテグラ,NSR250R,
APE,6V モンキー（～Z50J-1805927）,モンキーR/RT/BAJA,6V ゴリラ,XLR250
コンデンサーレス車両（速度警告灯無し車両）

＜YAMAHA＞　マジェスティ 125

＜SUZUKI＞　アドレス V100,アドレス V/チューン,アドレス/チューン,セピア/RS/ZZ

＜KAWASAKI＞　エリミネーター250V,KSR-Ⅰ（MX050B-007000 以前）,
KSR-Ⅱ（MX080B-011000 以前）

＜HARLEY＞　'04 以降のモデル

＜その他＞　ハーレー以外の外車については全て未確認です。

※上記車種は確認が出来ている範囲です。不適合車種以外にも電圧やパルスなど様々な理由により安定して作動しない場合があります。適合に関するクレームは受けかねますので予めご了承ください。

条件付適合車

＜KAWASAKI＞　エストレヤ（アクセルを戻した際に針が多少振れます。）

＜HARLEY＞　～'０３モデルは純正タコメーター用のピックアップ線がある車両に使用できます。

本商品の特徴

- ステッピングモーターの採用で高精度を実現。
- 大きめな数字によるパネルデザインで、視認性に優れています。
- 夜間照明には見やすくて寿命の長い白色ＬＥＤを採用。
- 切替スイッチにより幅広い車種に対応。
- 配線はプラス、マイナス、パルスの３本で最小構成。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ (mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ (mm)	数量
①	メーター本体（Φ60）	ピッチ 45mm	1	⑥	接続ハーネス白	L=300	1
②	六角ナット	M5	2	⑦	接続ハーネス赤	L=300	1
③	平ワッシャー	M5	2	⑧	接続ハーネス黒	L=300	1
④	スプリングワッシャ	M5	2	⑨	エレクトロタップ		3
⑤	ポリキャップ		2				

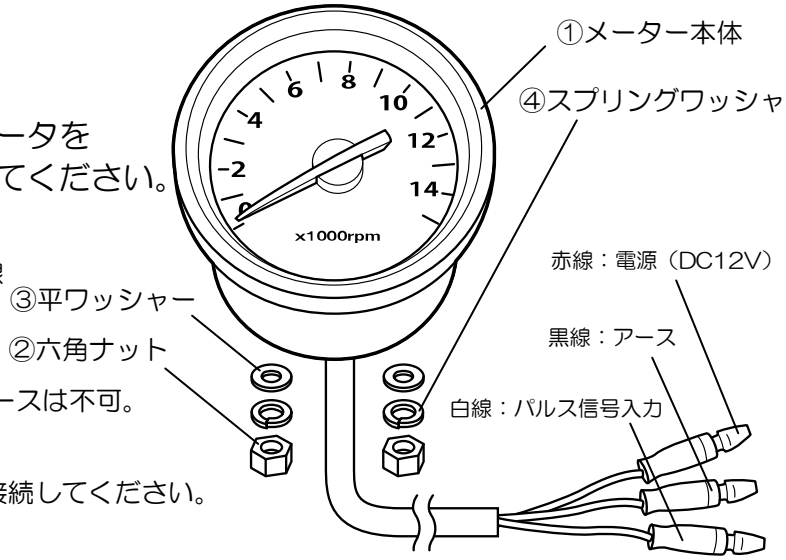
取付方法

1．配線の接続
サービスマニュアルやサービスデータを
参考に以下の通りに配線を接続してください。

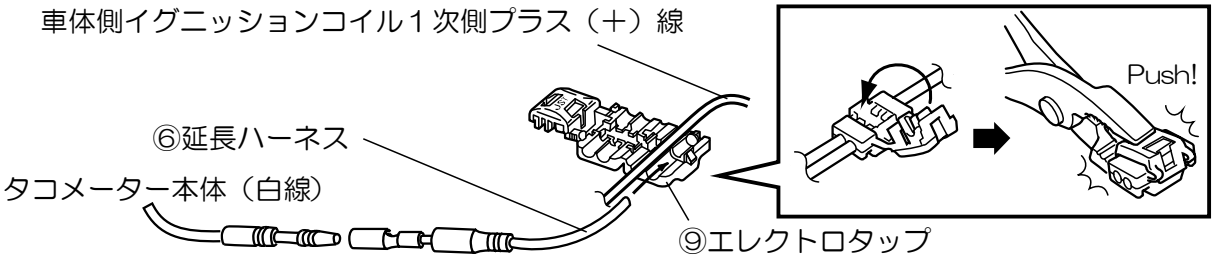
●赤線：メーター電源（DC12V）
※キーON時に 12V（直流）が流れる配線に接続してください。

●黒線：アース
※電圧が不安定になりやすいためボディアースは不可。

●白線：パルス信号入力
※車種に応じて下記表&P4 図表を参考に接続してください。



＜エレクトロタップ使用例＞



＜サービスデータ／各メーカー車体配線色＞

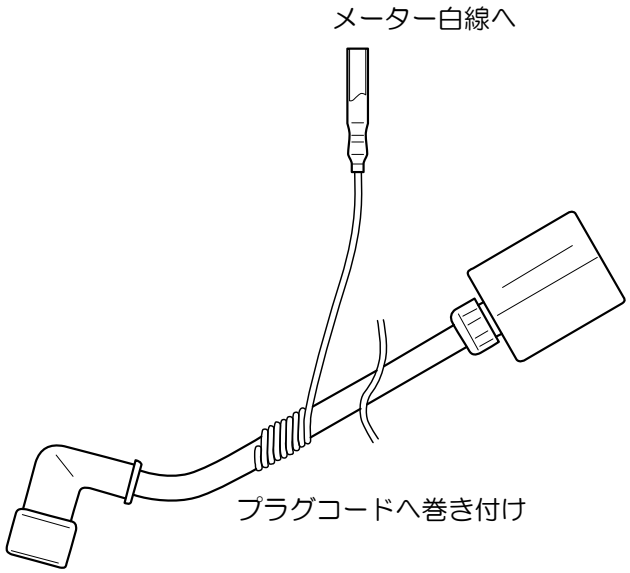
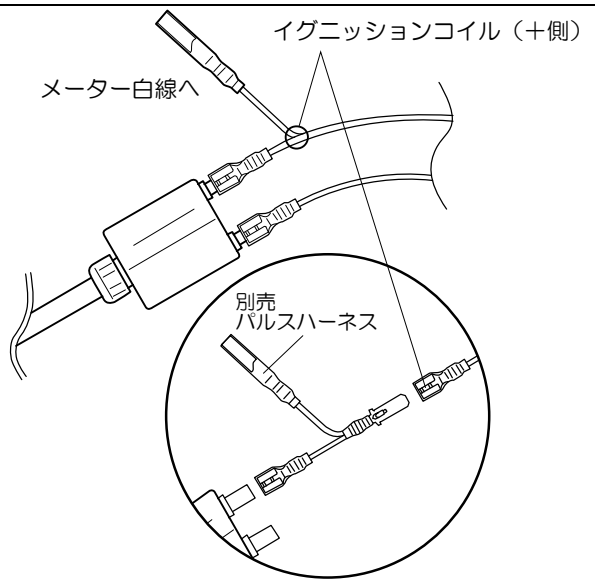
タコメーター配線色	赤線（＋１２Ｖ）	黒線（アース）	白線（ピックアップ）
ＨＯＮＤＡ車	黒，赤/黒，黒/茶等	緑	黒/白，黒/黄，又はプラグコード
ＹＡＭＡＨＡ車	茶等	黒	オレンジ，又はプラグコード
ＳＵＺＵＫＩ車	オレンジ等	黒/白	白，又はプラグコード
ＫＡＷＡＳＡＫＩ車	茶等	黒/黄	黒/白，黒，又はプラグコード

※参考データになります。車種により異なる場合がありますので、詳しくはサービスマニュアルをご参照ください。

⚠注意

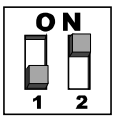
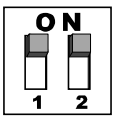
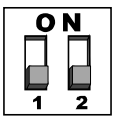
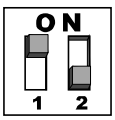
禁止

- 電源には極性があります。プラス・マイナスを間違えて接続しないようにしてください。逆に接続されると、作動しないばかりか故障の原因になります。
- ハーネスを無理に引っ張る行為や、無理な力が掛かるような取り付けは断線の原因となります。

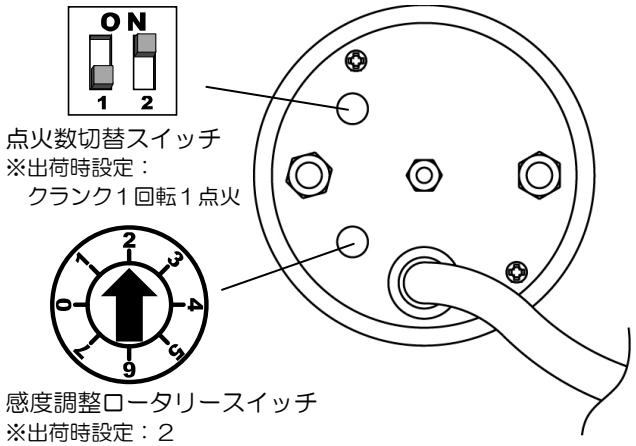
《2ストローク車全般》 ●プラグコードに巻き付け接続●	《4ストローク車全般》 ●イグニッションコイルのプラス側に接続●
	
●付属の⑥接続ハーネス白（L=300mm）を使用しプラグコードに巻き付けます。その後、しっかり作動することを確認し絶縁テープなどで巻き付け部の固定を行ってください。 ※長さが足りない場合は延長ハーネスを作って頂くか別売りのパルスハーネス（64231/L=500+320mm）をご使用ください。 ●巻きつける回数で感度が変わります。１～１０巻きが目安となります。 ※巻き過ぎは信号の拾い過ぎなど誤作動の原因となります。 ●巻きつける場所はプラグキャップから少し離して取り付けてください。 ※雨天などで漏電した場合、約１万ボルトがメーターに入ってしまい故障の原因となります。 **※一部４ストローク車の中には、巻き付け接続で取り付けできる車両があります。**	●付属の⑥接続ハーネス白（L=300mm）と⑨エレクトロタップを使用するか、または別売のパルスハーネス（64230/L=600+320mm）を使用してイグニッションコイルのプラス側線に接続してください。 ※プラス側の線はサービスマニュアルまたはサービスデータ表（P3）を参考に割り込ませて取り付けを行ってください。 ⚠注意 ⑨エレクトロタップご使用の際は漏電しないようにシッカリ防水処理を行ってください。また配線の断線にも気をつけてご使用ください。 ●車両によってはイグニッションコイルが複数ある場合があります。その場合はタコメーター本体に近いイグニッションコイルへ接続してください。 ※パルス入力用のハーネスを他のイグニッションコイルやプラグコードの近くを通るように取り回すと、ハーネスがアンテナのような状態になり、ノイズを拾ってしまう場合があります。

2．点火数のスイッチ設定

精密マイナスドライバーなどでスイッチの設定をしてください。

	クランク１回転１点火 一部の２ストローク車、及びインジェクション車以外の多くのモデル。 （１：ＯＦＦ／２：ＯＮ　）※出荷時の設定ポジションです。
	クランク１回転２点火 NSR50，KSR80 など一部の２ストローク車。 （１：ＯＮ　／２：ＯＮ　）
	クランク２回転１点火 インジェクション車 （１：ＯＦＦ／２：ＯＦＦ）
	指定なし 指定しない設定になります。 （１：ＯＮ／２：ＯＦＦ）

＜メーター裏側＞



点火数切替スイッチ
※出荷時設定：
クランク１回転１点火

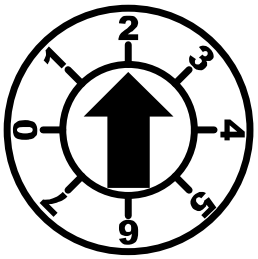
感度調整ロータリースイッチ
※出荷時設定：２

⚠注意

禁止

・スイッチの操作は力を加減して行ってください。強くこじりますとスイッチが破損してしまいます。
・ メーター裏側の穴から見える内部は電子基盤です。故障の原因となりますのでお取り扱いには十分ご注意ください。また穴からゴミ、ホコリ、水分などの異物が入らないように特にご注意ください。

３．作動確認
配線が確実に接続されていることを確認し、点火数のスイッチ設定を完了させてください。安全を確認しメーターの作動確認を行います。



感度調整ロータリースイッチ
※出荷時設定：２

３－１．安全を確保した状態でメインキーを ON にしてください。
３－２．エンジンを始動し、空ぶかしで針の作動を確認してください。
３－３．ロータリースイッチを調整し、メーターの動作が安定するポジションに設定してください。
※ロータリースイッチの調整は、精密ドライバーなどでスイッチを回して行います。目盛りの数字は０～７まであり「０位置」が最も感度が高く、数字が大きくなるほど感度が低くなります。
３－４．作動が不安定な場合や表示回転に異常がある場合は、前の手順をもう一度確認してください。それでも改善されない場合はP6～7 のトラブルシューティングをご確認ください。
※尚、メーター作動中にスイッチを作動しても問題はありません。

⚠注意

その他

・空ぶかしの状態でエンジンを回しすぎるとエンジンが故障します。高回転域での作動確認は、車体にメーターを確実に固定してから、実走行にてご確認ください。

４．メーター裏側のスイッチ穴に⑤ポリキャップをはめ込んでください。
※湿度の高い状態でキャップをはめ込むと、メーター内部が高湿度の状態となり、結露やメーターのガラス面内側の曇りを起こしやすくなります。ご注意ください。
※メーターが曇ってしまった場合は晴れの日などにポリキャップを外してメーター内を十分に乾燥させてください。
５．別売りの防振メーターステーなどを使用して、メーター本体を車体に固定してください。

⚠注意

禁止

・タコメーターはデリケートな電子部品のためリジット固定は厳禁です。必ず防振対策されたステーにて固定してください。振動による不具合については保証いたしかねます。

６．ハンドルを切った際や走行時に支障が無いよう、ハーネス類の取り回しと固定を行ってください。
７．各部に異常が無いとことを確認し、作業は終了です。

オプション品

商品名	品番	本体価格（税抜）	備考
汎用パルスハーネス（イグニッションコイル側）	64230	¥1,000	イグニッションコイルに割り込ませてパルス信号を取るハーネス。 IG 割込みハーネス小（L=600mm） IG 割込みハーネス大（L=600mm） 延長ハーネス（L=320mm）
汎用パルスハーネス（プラグコード側）	64231	¥600	プラグコード巻付け用のパルスハーネス。 ピックアップハーネス（L=500mm） 延長ハーネス（L=320mm）
防振メーターステー	61197	¥1,750	センター/10°曲げ
	63526	¥1,750	センター/曲げなし
	63527	¥1,750	左オフセット/１０°曲げ
	63528	¥1,750	右オフセット/１０°曲げ
	63529	¥1,750	左右共通オフセット/曲げなし
	63530	¥1,750	左右共通サイド/曲げなし
	61137	¥2,000	Φ60、Φ80 共用/曲げなし
	61140	¥2,200	Φ60、Φ80 共用/３０°曲げ
オプションフリーブラケット	63531	¥1,250	
ロケットナット	61594	¥950	２個入り

トラブルシューティング

状態	症状	対応
針が振れてしまう	**〈電源に起因〉** ●針が断続的にピクんと大きく振り切れる、または完全に振り切れてしまうなど。 ※バッテリーが弱っていたりレギュレーターが不調だったりすると、電圧が不安定となり、例えセルモーターが回る状態であっても瞬間的（ノイズ的）に電圧が上下に振れてしまうため、メーターの動きが不安定になる場合があります。	●この商品は、起動時に一度針が MAX まで振り切る初期作動モードが付いています。メーターに入る電圧が安定せず瞬時でも作動下限電圧（約 10V）を下回りますと、いったん電源をOFFにして再度電源をONにした状態となってしまうため、初期作動モードが働いてしまいます。下記の確認をしてください。 1.バッテリー及びレギュレーターのチェックをしてください。 ※新車であっても時々しかバイクに乗らないような場合は、バッテリーが弱り、電圧の低下を起こしやすくなります。ウインカーに連動して針が動いてしまう場合も、完全に電圧不足です。 ※レギュレーターの点検などはサービスマニュアルを参照してください。 2.メーターの黒線（アース側）がボディアースになっている。 ※車体側のアース線に直接接続してください。また配線の接触不良がないか各部のチェックを行ってください。 3.P2 の不適合条件に入っていないか再確認してください。
	〈パルス信号〉 ●針が断続的にピクピク振れてしまう。	●点火信号はモデルによって様々で、電圧の大小があったり、信号と信号の間にノイズがあったりします。下記の確認を行ってください。 1.ロータリースイッチの感度調整を行ってください。 ※メーターの感度を高い状態（0位置）にすると、パルス入力線を接続しなくても、ハーネスをプラグコードに近づけるだけで針は反応します。 2.プラグコードへの巻きつけ回数の調整を行ってください。 3.パルス入力用ハーネス（白線）の取り回しの点検を行ってください。 ※プラグコードやイグニッションコイルの近くを通っていないか？ 4.配線の接触不良が無いか再確認してください。 5.P2 の不適合条件に入っていないか再確認してください。 ⚠注意 車両によっては信号の状態が感度調整可能範囲を超えてしまい、メーターが正常に作動しない場合があります。

針が振れてしまう	〈振動に起因〉 ●エンジンの回転域、または速度や路面状況により、針がプルプル振れてしまう。	●メーター本体の防振対策を行ってください。（ラバーマウントや固定位置の変更など。） ※ある程度の振動には耐えられますが、振動の周波数によっては針が振れてしまいます。
走行中、またはエンジン停止時に針の位置が０になっていない	●針が途中で止まっている。または０の位置まで戻りきっていない。	●この症状は下記のことがあった場合などに起きます。配線接続を確認し、電源を ON にしてください。初期作動モードが働き、針が一度 MAX まで振り切れてから０の位置まで戻ります。 1.ステッピングモーターを使用しているため電源が入っていな状態でも、メーターに振動や衝撃が加わると針の位置が動いてしまいます。 2.メーターの作動中に電源が OFF になると、針がその位置で止まってしまいます。 ※電源を ON にしても初期モードが動かない場合は、各部の配線が接触不良を起こしていないか、電源のプラス・マイナス配線が間違っていないか確認してください。
針が全く動かない	電源 ON で作動しない。	●配線の点検を行ってください。全ての配線において接続間違いや接触不良などがないか確認してください。

★以上の点検をしても解決しない場合は、お買い上げの販売店様、弊社までご相談ください。

※メーター構造上、針が作動する場合は、基本的に商品不良というケースはほとんどありません。針が全く作動しない場合は、過電圧による内部回路の故障の可能性があります。

※お客様の車両に適合しないことに関するクレームは受けかねます。予めご了承ください。

東証JASDAQ上場 株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」
0120-60-4955 まで